

有効視野検査（UFOV）等実施事例

1. 日時

令和2年2月4日

（農作業安全対策研修会）

2. 場所

杵築市役所山香庁舎（大分県杵築市）

3. 実施内容

杵築市地域活性化センター（農作業受託組織）職員を対象に、農作業安全アドバイザー（労働安全コンサルタント）による農作業事故の発生状況と労働安全について講演を行うとともに、有効視野測定（UFOV）を実施し、測定結果についてのコメントと「私の農作業安全宣言チェックシート」への記入を通じて農業機械の安全使用に向けた啓発を行った。最期にアンケート用紙に記入してもらう。

研修参加者は17人、UFOVは対象者8人だった。

4. 検査の様子



農作業安全アドバイザーの話を聞く
農業者の皆さん



研修会場と同一施設内の別室にUFOV
検査会場を設置



参加者に呼びかけて、希望者を募る形で
実施した